

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
特別養護老人ホームはなさが

欄に数値またはコメントを記入

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010
評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.1
Q1 室内環境			0.40					3.1
1 音環境			4.0	0.15	2.6	1.00		3.5
1.1 騒音			5.0	0.40	3.0	0.40		
1 室内騒音レベル		RC造、住宅地で騒音が少ない	5.0	1.00	3.0	1.00		
2 設備騒音対策			-	-	-	-		
1.2 遮音			3.6	0.40	3.0	0.40		
1 開口部遮音性能			3.0	0.40	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能		遮音間仕切り	4.0	0.60	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	-	3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	-	3.0	0.20		
1.3 吸音			3.0	0.20	1.0	0.20		
2 温熱環境			3.0	0.35	3.0	1.00		3.0
2.1 室温制御			3.0	0.50	3.0	0.50		
1 室温			3.0	0.38	3.0	0.57		
2 負荷変動・追従制御性			-	-	-	-		
3 外皮性能			3.0	0.25	3.0	0.43		
4 ゾーン別制御性			3.0	0.38	-	-		
5 温度・湿度制御			-	-	-	-		
6 個別制御			-	-	-	-		
7 時間外空調に対する配慮			-	-	-	-		
8 監視システム			-	-	-	-		
2.2 湿度制御			3.0	0.20	3.0	0.20		
2.3 空調方式			3.0	0.30	3.0	0.30		
3 光・視環境			3.3	0.25	3.3	1.00		3.3
3.1 昼光利用			3.0	0.30	4.2	0.30		
1 昼光率		自然採光を有効に取り入れている	3.0	0.60	5.0	0.60		
2 方位別開口			-	-	-	-		
3 昼光利用設備			3.0	0.40	3.0	0.40		
3.2 グレア対策			4.0	0.30	3.0	0.30		
1 照明器具のグレア			-	-	-	-		
2 昼光制御		建物全周にバルコニー、ブラインドの設置	4.0	1.00	3.0	1.00		
3 映り込み対策			-	-	-	-		
3.3 照度			3.0	0.15	3.0	0.15		
3.4 照明制御			3.0	0.25	3.0	0.25		
4 空気質環境			3.0	0.25	3.0	1.00		3.0
4.1 発生源対策			3.0	0.50	3.0	0.63		
1 化学汚染物質			3.0	1.00	3.0	1.00		
2 アスベスト対策			-	-	-	-		
3 ダニ・カビ等			-	-	-	-		
4 レジオネラ対策			-	-	-	-		
4.2 換気			3.0	0.30	3.0	0.38		
1 換気量			3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能			-	-	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮			3.0	0.50	3.0	0.33		
4 給気計画			-	-	-	-		
4.3 運用管理			3.0	0.20	-	-		
1 CO ₂ の監視			-	-	-	-		
2 喫煙の制御			3.0	1.00	-	-		
Q2 サービス性能			-	0.30	-	-		3.3
1 機能性			3.9	0.40	3.8	1.00		3.8
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.40	5.0	0.60		
1 広さ・収納性		1床の面積が有効13.2m ² 以上	-	-	5.0	1.00		
2 高度情報通信設備対応			-	-	-	-		
3 バリアフリー計画			3.0	1.00	-	-		
1.2 心理性・快適性			5.0	0.30	2.0	0.40		
1 広さ感・景観			-	-	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース			-	-	-	-		
3 内装計画		間接照明の採用、インテリアパースの作成	5.0	1.00	1.0	0.50		
1.3 維持管理			4.0	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		風除室の設置、床材清掃の考慮	4.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保		分別ゴミ置場、共用部からの維持管理	4.0	0.50	-	-		
3 衛生管理業務			-	-	-	-		
2 耐用性・信頼性			3.1	0.31	-	-		3.1
2.1 耐震・免震			3.0	0.48	-	-		
1 耐震性			3.0	0.80	-	-		
2 免震・制振性能			3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数			3.0	0.33	-	-		
1 躯体材料の耐用年数			3.0	0.23	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔			3.0	0.23	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.09	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.08	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔			3.0	0.15	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.23	-	-		

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	地震時の配管対策	3.6	0.19	-	-	
	2	給排水・衛生設備	将来井水を利用可能な配管設備	4.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		5.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
	3	対応性・更新性			2.8	0.29	2.7	1.00
3.1	空間のゆとり			2.4	0.31	2.4	0.50	
	1	階高のゆとり		2.0	0.60	2.0	0.60	
	2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2	荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0	0.50	
3.3	設備の更新性			3.0	0.38	-	-	
	1	空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
	6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	3.0
1 生物環境の保全と創出				3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.0	0.30	-	-	3.0
	3.1	地域性への配慮・快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.3
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.6
1 建物の熱負荷抑制				建物全周にバルコニー	3.5	0.30	-	3.5
2 自然エネルギー利用					3.0	0.20	-	3.0
	2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	
	2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化				一次エネルギー消費低減率が28.8%	4.6	0.30	-	4.6
	集合住宅以外の評価 (ERRによる評価)		ERR=28.8%	4.6		-	-	
	集合住宅の評価			3.0		-	-	
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
	4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
	4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護				3.0	0.15	-	-	3.0
	1.1	節水		3.0	0.40	-	-	
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67	-	-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.0	0.63	-	-	3.0
	2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07	-	-	
	2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
	2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	壁紙 内壁	3.0	0.20	-	-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05	-	-	
	2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.2	0.22	-	-	3.2
	3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-	
	3.2	フロン・ハロンの回避		3.3	0.68	-	-	
	1	消火剤	不活性ガス消火剤を使用	4.0	0.33	-	-	
	2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.33	-	-	
	3	冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮				LCCO2低減率23%	3.9	0.33	-	3.9
2 地域環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
	2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
	2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
	2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
	1	騒音		3.0	1.00	-	-	
	2	振動		-	-	-	-	
	3	悪臭		-	-	-	-	
	3.2	風害、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
	1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
	2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
	3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
	3.3	光害の抑制		3.0	0.20	-	-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
	2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	